

帰宅困難者対策取組企業一覧(全県版)

公表年度	企業等名	業種	所在地	取組事例
R2	KDDI株式会社 南関東総支社	情報通信業	横浜市西区高島1丁目1-2 横浜三井ビル	<ul style="list-style-type: none"> ・リモートワークの推進 ・従業員が帰宅困難になることを想定し、3日分の飲料水、非常食等を備蓄 ・横浜三井ビル「帰宅困難者受け入れ」訓練への積極的な参加
R2	一般社団法人 神奈川県 建設業協会 事務局	建設業	横浜市中区太田町2丁目 22番地	<ul style="list-style-type: none"> ・安全第一 ・職員が災害や混乱に巻き込まれないようにするために、無理をせず安全な場所に避難する、止まることを原則とする。
R2	横浜エフエム 放送株式会社	情報通信業	横浜市西区みなとみらい ランドマークタワー10階	<ul style="list-style-type: none"> ・食料・飲料水の確保 ・近隣の宿泊施設他の連携
R2	大塚製薬 株式会社 首都圏第二 支店	製造業	横浜市西区北幸2-15-1 東武横浜第2ビル	<ul style="list-style-type: none"> ・災害救援自動販売機の設置 (健康飲料と食品が入っているVM) ・健康を考えた食料・飲料水・ビタミン剤・非常食(防災用カロリーメイト)の確保 ・従業員それぞれに非常持出袋を準備 (ヘルメットや生活必需品) ・時差出勤 ・リモートワーク推進 ・感染症対策の徹底 ・安否確認システムの導入(iPhoneの会社支給) ※VM…Vending Machine(自動販売機)
R2	株式会社 ドコモCS 神奈川支店	情報通信業	横浜市西区みなとみらい 4-7-3 横浜メディアタワー20F	<ul style="list-style-type: none"> ・社員安否確認システムの運用と定期的な安否確認訓練の実施 ・EV車導入推進による停電時の電源確保 ・従業員の飲料水、非常食等の備蓄 ・ビル避難訓練への参加と自組織独自の防災訓練の実施 ・時差出勤、リモートワークの推進

R2	株式会社 トライアングル	サービス業 (他に分類 されない もの)	横須賀市小川町27-16	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年1月に神奈川県と防災協定を締結しており、災害時に物資や帰宅困難者等の人員を船舶によって輸送する ・従業員を市内で募集することにより、災害時の徒歩帰宅を可能とし、帰宅困難者の発生を抑制している
R3	カゴメ株式会社 神奈川支店	製造業	横浜市神奈川区金港町 2-6 横浜プラザビル5F	なし
R3	トヨタエルアンド エフ神奈川株式 会社	卸売業 小売業	横浜市中区本牧十二天 2-8	大災害以外でも、台風での帰宅困難者やコロナ対策の3蜜防止目的に社用車での通勤を許可しています。また、事前に台風接近が分かるときは、自宅待機を指示し、安全に配慮しています。
R3	昭和精工 株式会社	製造業	横浜市金沢区福浦1-4-2	<ul style="list-style-type: none"> ・地元消防署の協力の下、防災及びAED訓練の実施 ・従業員が帰宅困難になることを想定し、3日分の飲料水、非常食を備蓄
R3	株式会社 サンナイオート メーション	卸売業 小売業	川崎市中原新城町16-14	2005年にISO-9001及び14000-1を同時取得後、毎年9月1日防災の日が一番近い月曜日、朝礼後全社員で防災訓練を行っております。又、川崎ブランド認定、かながわ産業Navi奨励賞受賞のわが社の防災用安眠セットを本社に200セット常備し、帰宅困難になった社員や来訪者の安眠確保対応策を備えております。

R3	株式会社 エフエムサガミ	サービス業 (他に分類され ないもの)	相模原市中央区相模原 6-20-1	飲料水・食料の確保及び地域の災害情報の取得。 他団体との防災協定による協力体制の整備。
R3	神奈川県 生活協同組合 連合会	サービス業 (他に分類され ないもの)	横浜市港北区新横浜2-6-13 新横浜ステーションビル9階	県内会員生協へ帰宅困難者対策チェックシートを照 会し、登録を広くよびかけます。
R3	生活協同組合 ユーコープ	卸売業 小売業	横浜市中区桜木町一丁目 1番地8	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員・パート職員全員を対象に年4回(1月、3月、6月、9月)安否確認訓練を実施しています。 ・毎年9月に首都直下地震発災を想定し、BCPに基づいた災害対策本部立ち上げ訓練・シェイクアウト訓練を行っています。 ・各事業所で帰宅困難となった際の食料と水を備蓄しています。
R3	一般社団法人 日本塗装 工業会 神奈川県支部	分類不能の 産業	横浜市磯子区中原1-2-31	<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅困難な事態が生じた場合、事務所内に留まれるスペースを確保している。 ・職員用として3日分程度の備蓄食料と長期保存可能な飲料水を準備している。備蓄食料は温めて食べられる機能があるものを準備している。